

Open House



—ここまで歩んできた
物語をかたちに—

自分らしさをデザインする家

新築完成見学会

予約制

会場: 上郷別府

2/22 SAT - 24 MON

小竹建設株式会社江戸町店

〒395-0015 飯田市江戸町3丁目264-1
E-mail: kotake@kotake.jp <http://www.kotake.jp/>

TEL: 0265-48-6695 当日連絡先 080-3004-4867 (清水)



同時開催

リフォーム相談会



当社リノベーション施工物件

予約不要

ご予約頂いた方はスムーズに対応させて頂きます。前日までにお電話かメール、またはQRコードよりご予約ください。



会場 小竹建設江戸町店

時間 10:00~16:00

リノベーション・耐震補強・その他リフォーム各種
江戸町店にて専門スタッフがお待ちしております

※耐震補強につきましては、補助金が出る市町村があります。
(例: 飯田市・下條村最大100万円)

予約制

前日までにお電話かメール、またはQRコードよりご予約ください。

■ 10:00~11:30

■ 13:00~14:30

■ 11:30~13:00

■ 14:30~16:00



故郷青森から離れ、世界一周一人旅を経験し、縁あって南信州飯田に住まいをかまえた。

今まで暮らしてきた思い出が詰まった我が家だけれど、老朽化してきたこともあり建て替えへ…

「新しい家を建てるからにはこだわりたい。」

故郷を感じられる物を取り入れたい、旅行や思い出の品々を飾れる所が欲しい、あの家の外観に憧れている。友達を呼んでバーベキューがしたいなどなど…

希望を明確にしながらかつ随所にこだわりと想いが詰まっている「自分たちらしい家」が実現しました。

“こだわりたいけど、何をしたらいいんだろう…”、“希望はあるけど、予算が高そう…”、とお悩みの方は、是非体感してほしい見学会となっております。



Open House

長く住む家だから、デザインも！コストも！性能も！ 小竹の家が、安心 快適な4つの理由

耐震性 家族を守る地震に強い家

より安心・安全に！

建築基準法 耐震等級 1	耐震等級 2	耐震等級 3
一般の戸建て住宅の耐震性能	病院や学校の耐震性能	消防署や警察署など防災の拠点となる建物の耐震性能
数百年に一度程度発生する地震でも倒壊・崩壊しない程度の耐震性	建築基準法(耐震等級1)の1.25倍の耐震性	建築基準法(耐震等級1)の1.5倍の耐震性

小竹の家は耐震等級3相当+柱や耐力壁直下率70%以上。直下率とは建築基準法に記載なく、2016年の熊本地震から注目された考え方です。熊本地震では耐震等級2の建物でも直下率が低かったため倒壊しています。

小竹標準仕様

耐久性 長く安心して暮らす家

<p>①耐震性</p> <p>耐震等級2以上地震に強い安心の家。</p>	<p>②省エネルギー性</p> <p>省エネルギー対策等級(断熱等級)4必要な断熱性能などの省エネ性能が確保されていること。</p>	<p>③維持管理・更新の容易性</p> <p>維持管理対策等級3メンテナンスしやすい家。</p>	<p>④劣化対策</p> <p>劣化対策等級3床下・小屋裏点検口を設置。数世代にわたり住宅の構造躯体が使用できること。</p>	<p>⑤居住環境</p> <p>地方公共団体の規制に沿って優良な住環境を確保。</p>	<p>⑥住戸面積</p> <p>居住面積75㎡以上、基準床面積40㎡以上。</p>
--------------------------------------	--	--	---	---	---

長期優良住宅仕様を標準。(認定書発行は別途)
長期優良住宅とは、国で定めた高い基準をクリアすることで住宅の寿命を延ばし、解体による環境負荷やメンテナンス費用を減らし、数十年後も高い資産価値を持つ住まいのことをいいます。

断熱性 快適に暮らす家

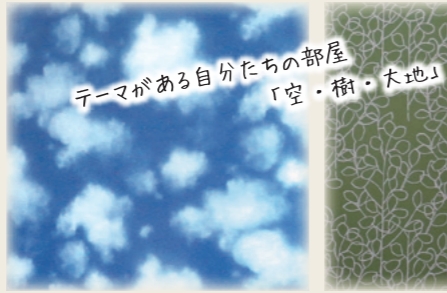
数値で見える性能 C値 C値=0.5(平均値) cm/m² UA値 UA値=0.52(当物件) W/mk

性能	一般住宅	2020年基準	小竹平均	一般住宅	2020年基準	当物件
C値	3.0	2.0	0.5	8.0	0.87	0.52

性能が良くコストパフォーマンスが高い高性能ガラスウールを採用し断熱等級4を実現。デメリットである施工精度による性能の低下を防ぐため、マイスター認定制度試験(ガラス繊維協会)に合格した断熱マイスターが丁寧に施工することで、建物全体の隙間を示すC値は平均0.5、断熱性能を表すUa値は0.52(当物件)と、国で定めた基準より優れた断熱性能を実現しています。

高品質 第三者による現場監査

住宅を建てるのに、現在の法律では施工上曖昧な箇所が数多く存在します。長年の施工実績から曖昧な箇所を明確化した施工手引書を作成し、経験や勘による個人の判断に左右されないよう施工精度の統一を図っています。品質を保つため、第三者による現場監査を5回、自社監査を5回の全部で10回の厳しい監査を実施し人的ミスを防いでいます。



お施主様は、旅人時代にストリートチルドレン達の現状を知った経験から、心に傷を負った子ども達に寄り添う仕事に従事してきており、オレンジリボン運動を通じて、子ども虐待の現状を地域や多くの方へ伝える活動をしています。

子ども虐待防止 オレンジリボン運動

小竹建設はこの運動に参加しています

~今まで暮らしてきた我が家へありがとう~

たくさん笑顔と涙と思い出が詰まったこの家、本当にありがとう。

Thank you!!